



平成27年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年9月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フジ・コーポレーション
コード番号 7605 URL <http://www.fujicorporation.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 文樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部长 (氏名) 多賀 睦実

TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日 平成27年9月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年10月期第3四半期の業績(平成26年11月1日～平成27年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|--------|------|-------|-----|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年10月期第3四半期 | 21,667 | 7.6 | 1,883 | 8.0 | 1,992 | 11.8 | 1,321 | 24.3 |
| 26年10月期第3四半期 | 20,139 | 13.9 | 1,744 | 9.7 | 1,781 | 9.0 | 1,063 | 10.6 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年10月期第3四半期 | 140.55 | — |
| 26年10月期第3四半期 | 113.09 | — |

(注) 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 27年10月期第3四半期 | 18,371 | 8,103 | 44.1 | 861.71 |
| 26年10月期 | 15,251 | 6,984 | 45.8 | 742.74 |

(参考) 自己資本 27年10月期第3四半期 8,103百万円 26年10月期 6,984百万円

(注) 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年10月期 | — | 0.00 | — | 20.00 | 20.00 |
| 27年10月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 27年10月期(予想) | — | — | — | 20.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年10月期の業績予想(平成26年11月1日～平成27年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 26,000 | 3.8 | 2,050 | 2.9 | 2,100 | 2.7 | 1,322 | 6.3 | 140.37 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年10月期3Q | 9,680,000 株 | 26年10月期 | 9,680,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年10月期3Q | 276,288 株 | 26年10月期 | 276,134 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年10月期3Q | 9,403,802 株 | 26年10月期3Q | 9,403,889 株 |

(注) 当社は、平成26年8月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 4. 四半期財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期損益計算書 | 7 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 5. 補足情報 | 9 |
| 販売の状況 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(平成26年11月1日～平成27年7月31日)における我が国経済は、政府主導による経済政策や日本銀行による金融緩和政策を背景に、企業収益や雇用情勢等に改善がみられ、緩やかな景気回復の傾向がみられましたが、一方で、円安の進行に伴う物価上昇による実質的な所得水準の低下、ギリシャの財政問題や中国経済の成長ベースに減速傾向が見られるなど、景気を下押しするリスクが存在し、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社におきましては、平成26年10月に出荷効率を向上させるタイヤ・ホイールの自動組込装置を導入したことにより、冬季繁忙期の出荷業務が改善されたこと、また、昨年11月に岡崎店(愛知県岡崎市)、3月に小山店(栃木県小山市)、4月に浜松店(浜松市東区)の3店舗を新規開店させたこと等により、売上は順調に推移しました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は21,667百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益は1,883百万円(前年同期比8.0%増)、経常利益は1,992百万円(前年同期比11.8%増)、四半期純利益は1,321百万円(前年同期比24.3%増)と増収増益となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤは12,930百万円(前年同期比8.6%増)、ホイールは6,163百万円(前年同期比4.1%増)、用品は752百万円(前年同期比7.4%増)、作業料は1,820百万円(前年同期比13.3%増)となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は14,039百万円(前年同期比4.5%増)、本部売上高(通販)は5,178百万円(前年同期比13.2%増)、本部売上高(卸)は2,448百万円(前年同期比15.3%増)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末における資産は18,371百万円(前事業年度末比3,119百万円増加)となりました。主な変動要因は、新倉庫建設資金の借入を実行したことによる現金及び預金621百万円の増加、有形固定資産3,506百万円の増加、売掛金366百万円の減少、未収入金318百万円の減少、商品249百万円の減少などによるものであります。

また、負債は10,268百万円(前事業年度末比2,000百万円増加)となりました。主な変動要因は、新倉庫建設資金の借入を実行したことによる長期借入金4,540百万円の増加、短期借入金1,500百万円の減少、買掛金748百万円の減少、前受金162百万円の減少などによるものであります。

なお、純資産は8,103百万円(前事業年度末比1,118百万円増加)となりました。主な変動要因は、利益剰余金1,133百万円の増加などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、平成26年12月15日に公表しました「平成26年10月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の算出方法)

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(法人税率の変更等による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第9号)及び「地方税法等の一部を改正する法律」(平成27年法律第2号)が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する事業年度から法人税率等の引下げ等が行われることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の35.2%から平成27年11月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については32.5%に、平成28年11月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については31.7%になります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は10,509千円減少し、法人税等が同額増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成26年10月31日) | 当第3四半期会計期間 (平成27年7月31日) |
|-------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 368,786 | 989,973 |
| 売掛金 | 1,375,728 | 1,008,904 |
| 商品 | 4,675,088 | 4,426,015 |
| 未収入金 | 858,489 | 539,552 |
| その他 | 265,561 | 234,703 |
| 貸倒引当金 | △66 | △66 |
| 流動資産合計 | 7,543,587 | 7,199,082 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 3,156,254 | 3,504,704 |
| 減価償却累計額 | △704,767 | △795,214 |
| 建物(純額) | 2,451,486 | 2,709,490 |
| 土地 | 1,805,956 | 3,296,956 |
| 建設仮勘定 | 732,984 | 2,525,781 |
| その他 | 3,204,318 | 3,392,347 |
| 減価償却累計額 | △1,579,323 | △1,802,513 |
| その他(純額) | 1,624,995 | 1,589,834 |
| 有形固定資産合計 | 6,615,421 | 10,122,061 |
| 無形固定資産 | 219,031 | 181,239 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 874,029 | 869,286 |
| 貸倒引当金 | △225 | △225 |
| 投資その他の資産合計 | 873,803 | 869,060 |
| 固定資産合計 | 7,708,257 | 11,172,361 |
| 資産合計 | 15,251,845 | 18,371,444 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成26年10月31日) | 当第3四半期会計期間 (平成27年7月31日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,360,283 | 1,611,724 |
| 短期借入金 | 2,700,000 | 1,200,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 475,000 | 400,000 |
| 未払法人税等 | 408,571 | 336,546 |
| 賞与引当金 | 60,120 | 20,720 |
| 前受金 | 375,644 | 213,010 |
| その他 | 516,826 | 482,773 |
| 流動負債合計 | 6,896,446 | 4,264,774 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 790,000 | 5,405,000 |
| 退職給付引当金 | 85,113 | 96,354 |
| 資産除去債務 | 113,969 | 128,888 |
| その他 | 381,671 | 373,112 |
| 固定負債合計 | 1,370,754 | 6,003,355 |
| 負債合計 | 8,267,201 | 10,268,129 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 531,400 | 531,400 |
| 資本剰余金 | 568,000 | 568,000 |
| 利益剰余金 | 5,902,996 | 7,036,580 |
| 自己株式 | △32,379 | △32,665 |
| 株主資本合計 | 6,970,017 | 8,103,314 |
| 評価・換算差額等 | | |
| 繰延ヘッジ損益 | 14,626 | — |
| 評価・換算差額等合計 | 14,626 | — |
| 純資産合計 | 6,984,643 | 8,103,314 |
| 負債純資産合計 | 15,251,845 | 18,371,444 |

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年7月31日) | 当第3四半期累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 20,139,277 | 21,667,501 |
| 売上原価 | 13,930,990 | 15,005,282 |
| 売上総利益 | 6,208,287 | 6,662,218 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,464,107 | 4,778,526 |
| 営業利益 | 1,744,180 | 1,883,692 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,937 | 3,958 |
| 為替差益 | — | 72,524 |
| 協賛金収入 | 19,314 | 42,906 |
| その他 | 28,950 | 32,804 |
| 営業外収益合計 | 52,201 | 152,194 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 14,288 | 11,961 |
| シンジケートローン手数料 | — | 30,500 |
| その他 | 1,015 | 1,320 |
| 営業外費用合計 | 15,303 | 43,782 |
| 経常利益 | 1,781,078 | 1,992,105 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 419 | 2,100 |
| 特別利益合計 | 419 | 2,100 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 109 | — |
| 特別損失合計 | 109 | — |
| 税引前四半期純利益 | 1,781,388 | 1,994,205 |
| 法人税等 | 717,886 | 672,544 |
| 四半期純利益 | 1,063,502 | 1,321,661 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

5. 補足情報

販売の状況

(品種別売上高)

| 品種 | 前第3四半期累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日) | | 当第3四半期累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年7月31日) | |
|------|--|--------|--|--------|
| | 売上実績(千円) | 構成比(%) | 売上実績(千円) | 構成比(%) |
| タイヤ | 11,911,834 | 59.1 | 12,930,456 | 59.7 |
| ホイール | 5,919,821 | 29.4 | 6,163,721 | 28.4 |
| 用品 | 700,906 | 3.5 | 752,776 | 3.5 |
| 作業料 | 1,606,715 | 8.0 | 1,820,546 | 8.4 |
| 合計 | 20,139,277 | 100.0 | 21,667,501 | 100.0 |

(販路別売上高)

| 形態 | 前第3四半期累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年7月31日) | | 当第3四半期累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年7月31日) | |
|----------|--|--------|--|--------|
| | 売上実績(千円) | 構成比(%) | 売上実績(千円) | 構成比(%) |
| 店舗売上 | 13,440,798 | 66.7 | 14,039,860 | 64.8 |
| 本部売上(通販) | 4,573,958 | 22.7 | 5,178,984 | 23.9 |
| 本部売上(卸) | 2,124,521 | 10.6 | 2,448,655 | 11.3 |
| 合計 | 20,139,277 | 100.0 | 21,667,501 | 100.0 |